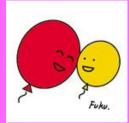




あやとり











陽春の頃、ご利用者ご家族の皆様、地域の皆様方には多大なご支援とご協力を賜り、 心から厚くお礼申し上げます。

昨年度も新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、施設の面会制限を行うなどにより、大変なご不便と淋しい思いをされていることと存じます。5月8日より2類から5類に変更となるため、新たな国の方針が示されば、その内容に準じた対策を講じていく予定です。 大切な命を守るため、どうか今しばらくご理解とご協力お願いいたします。

さて、介護老人福祉施設等を取り巻く環境が大きく変化している中で、我々は質の高い福祉サービスを安定して継続的に提供することが求められています。福寿園が設立され50年が経ちました。開設から培った知識や経験そして伝統を継承しながら、時代の流れに適応できるよう変化する必要があります。

少子高齢化の影響による介護人材不足は、切実な問題となっており、政府においては処遇の改善や多様な人材の確保・育成、離職防止といった総合的な介護人材確保対策に取り組んでいます。当園においても、「次世代高齢者福祉施設のあり方」として介護現場における ICT 機器や介護ロボット等を推進し、昨年度は見守り支援ロボット「眠り SCAN」を導入して、睡眠や生活リズムのデータを蓄積することにより、メーカーの担当者を交えて研修会を行い、個別ケア促進を重視した介護に努めています。

また、アフターコロナを考えた事業活動やボランティアの受け入れ、「福祉・介護の出前講座」等も開催し、地域福祉の貢献ならびに福祉人材の育成にも柔軟に取り組んでまいりたいと思っております。

当園では、ご利用者様一人ひとりが心穏やかに楽しく日々を送っていただけるよう職員 一同が、「ワンチーム」となり、健康で笑顔が絶えない環境づくりを目指し、励んでまい りたいと存じます。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

施設長 山田利浩



法人研修会

3月8日(水)、法人全体研修会を富山県人権擁護委員協議会、人権擁護委員の小林福治様を 講師に迎え、行いました。

「誰にでも基本的人権があり、ハラスメントにならないようにするためには、何より気配り情報を生かした人との信頼関係をつくることが大切である。仕事もこの信頼関係で成り立っている。相手を尊重することから始まる。」と肝に銘じ、今後も利用者・家族・地域・職員との信頼関係を大切に、日々業務を遂行していきたいと思います。





恵和

いちごパフェを作りました!



陽風

>>>>>> 桜餅作い >>>>> ∀



混ぜて

焼いて

選んで

頂きま~す

快紀

みんなで体操!元気よく!!





ご寄付

【物品】

匿名(パジャマ・作務衣・ガウン・ひざ掛け)

ありがとうございました



編集後記

新年度が始まり半月が経ちました。今年の春は 去年とは異なり、様々な制限が緩和されコロナ前 の日常に戻りつつあります。苦しい状況や困難を 乗り越えると、平穏で過ごせることがいかに有難 いものであるかということを実感します。生きて いる限り不安要素は尽きませんが、その中で楽し みや成長を見出しながら毎日を悔いのないよう大 切に過ごしていきたいと思います。

@ 社会福祉法人福寿会

発 行 特別養護老人ホーム福寿園

編 集 特養福寿園サービス向上委員会広報班

電 話 0763-22-3556 (代)、0763-22-5702

FAX 0763-22-7539

ホームページ http://fukuju.jp